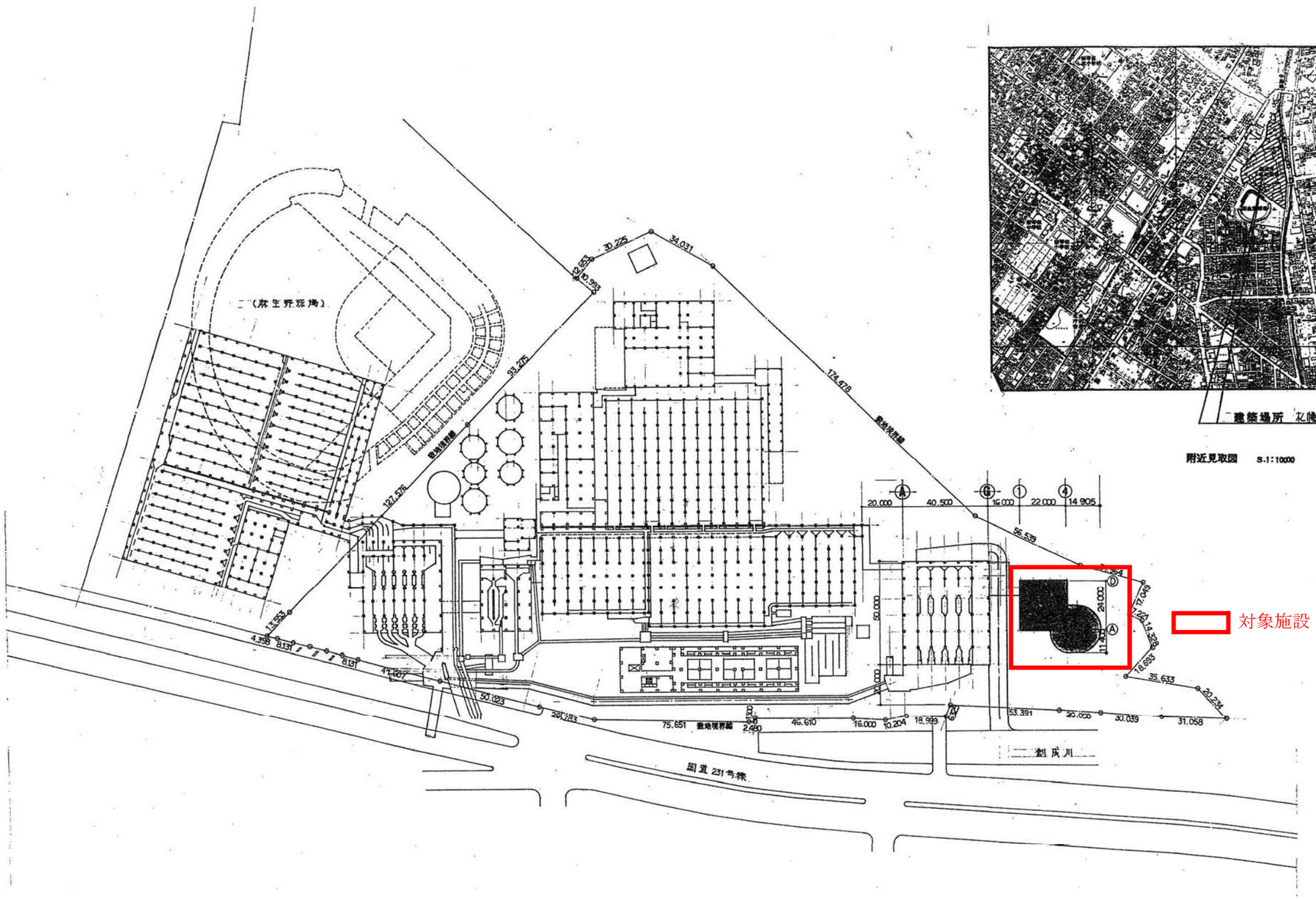
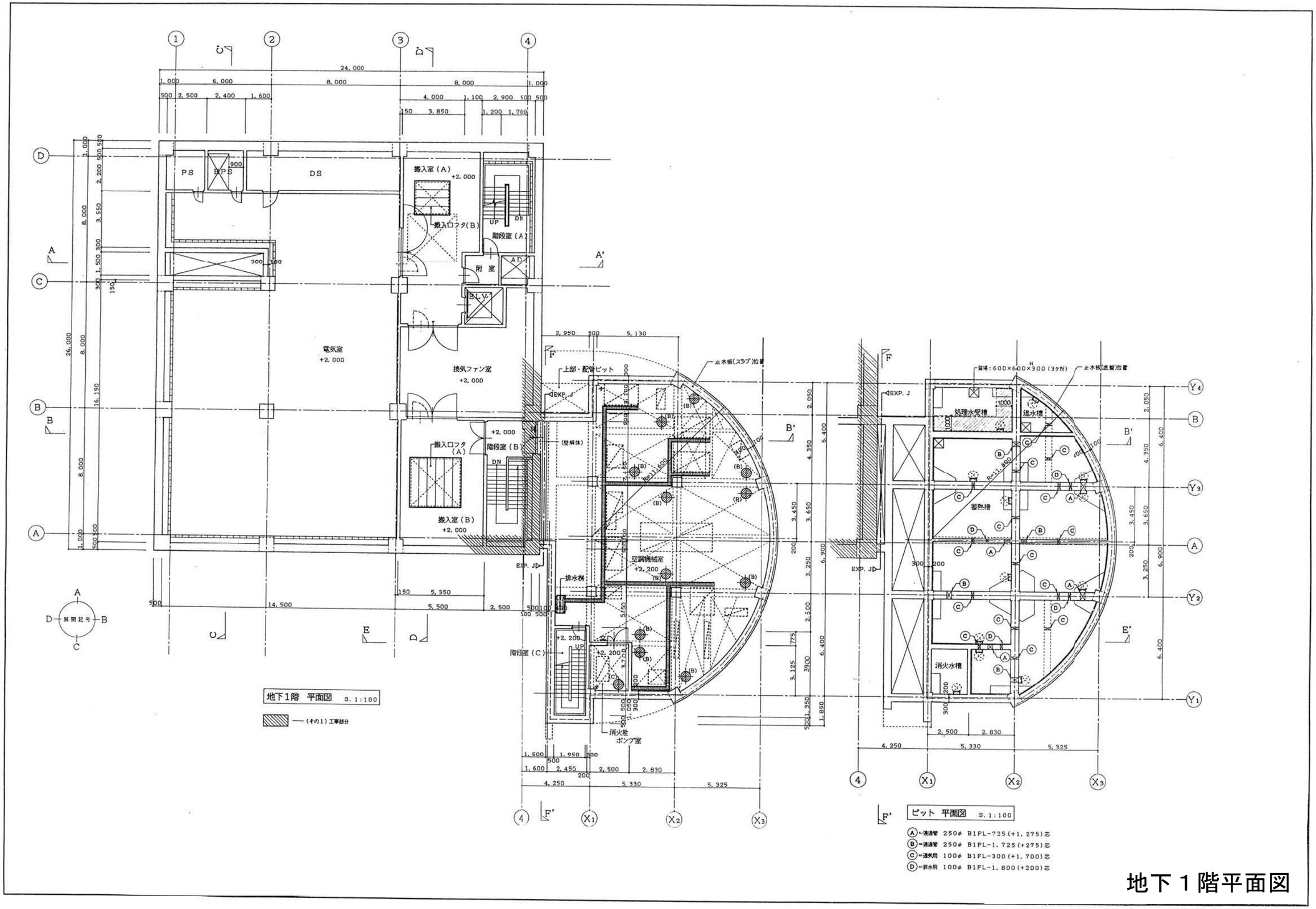


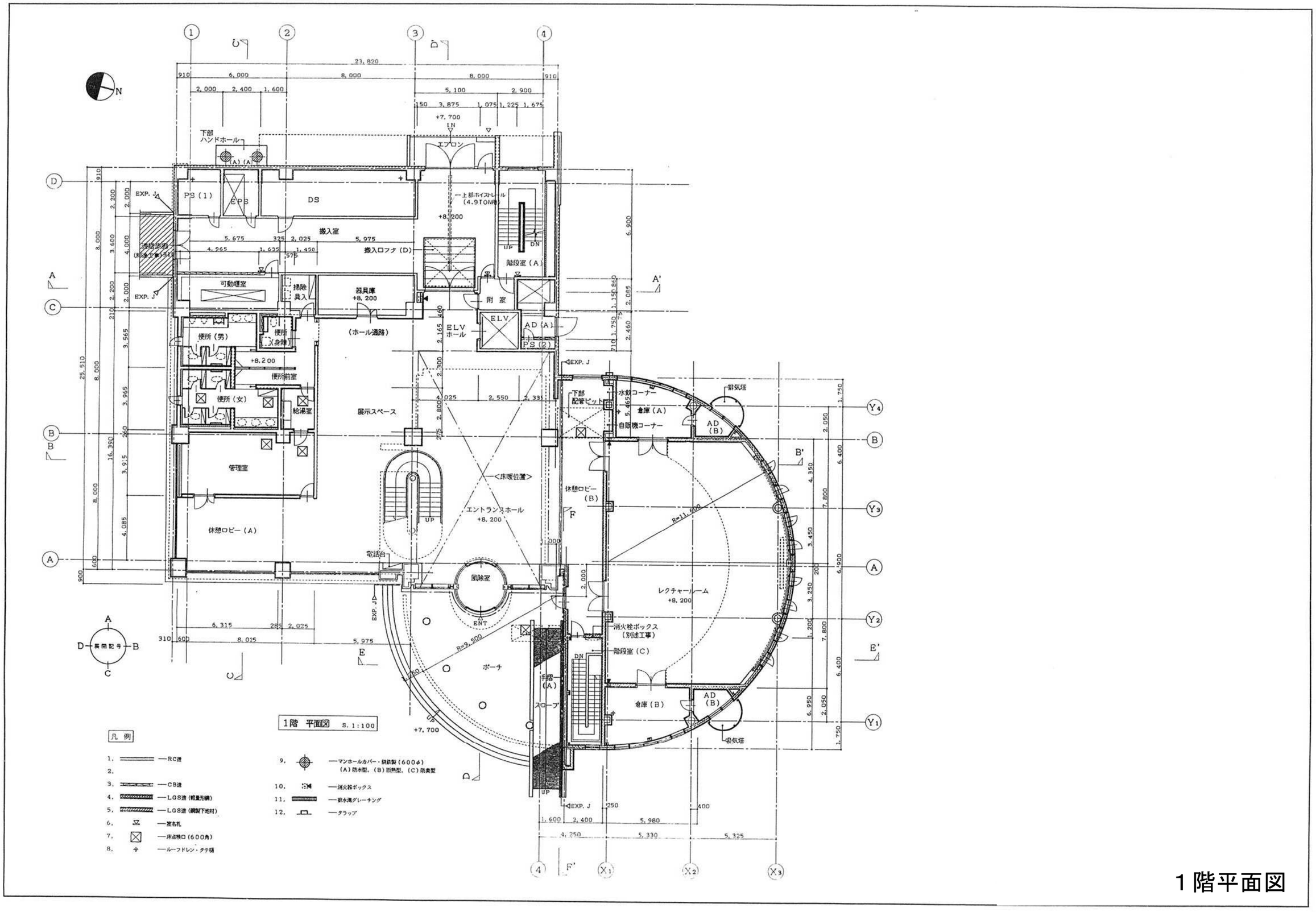
全体配置図 S.1:1000

附近見取図 S.1:10000

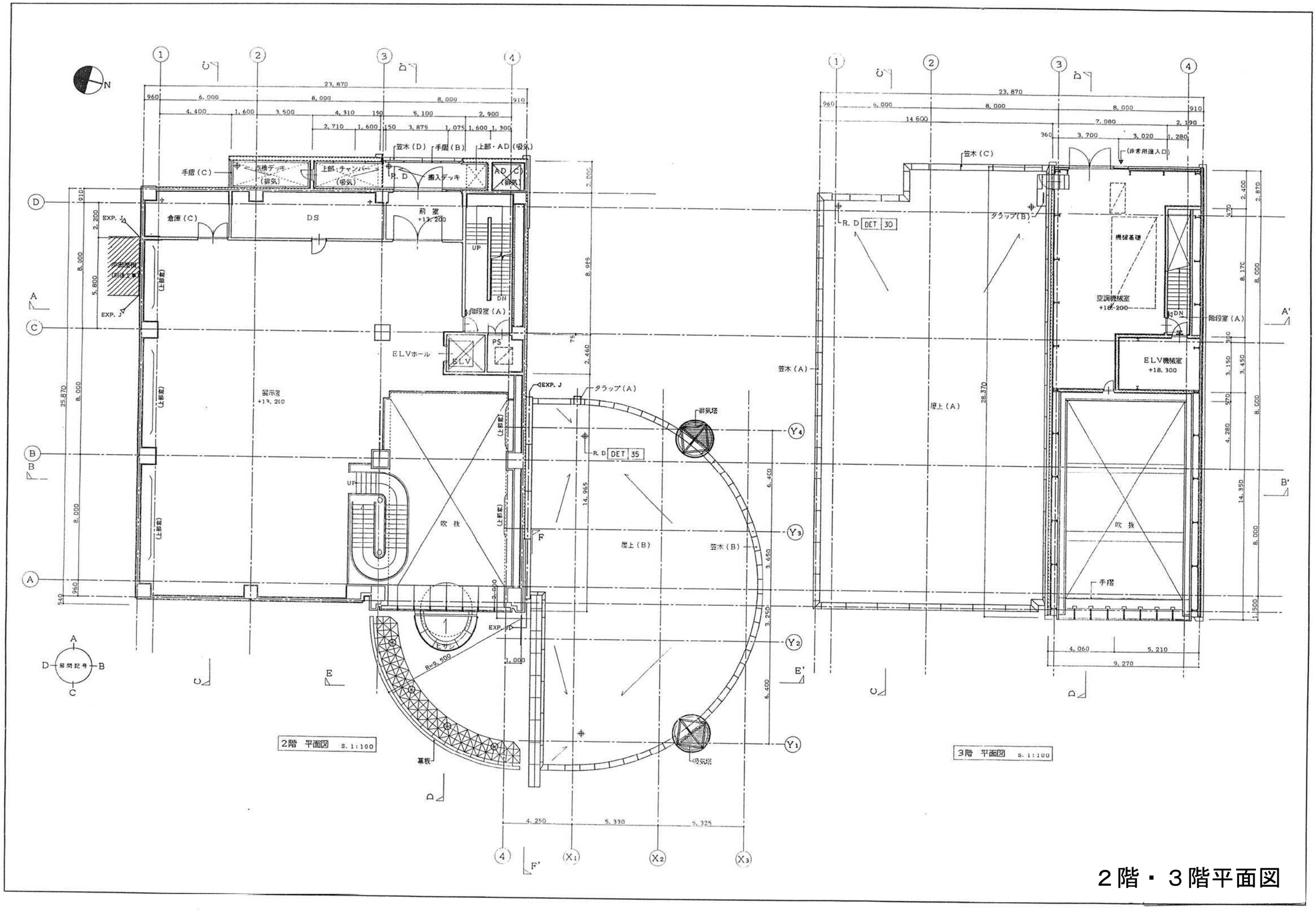
全体配置図


PS
EPS
DS
搬入室（A）
+2.000
搬入口フタ(B)
UP
DN
階段室（A）
附室
AD
B.L.V.
電気室
+2.000
換気ファン室
+2.000
上部・配管ピット
止水板(スラブ)位置
EXP. J
搬入口フタ（A）
階段室（B）
(壁解体)
搬入室（B）
+2.000
空調機械室
+2.200
排水槽
階段室（C）
消火栓ポンプ室
開閉記号
地下1階 平面図 S. 1:100
（その1）工事部分
蓄熱槽：600×600×300（3ヶ所）
止水板(底盤)位置
処理水受槽
温水槽
蓄熱槽
消火水槽
ピット 平面図 S. 1:100
Ⓐ=連通管 250φ B1FL-725(+1,275)ま
Ⓑ=連通管 250φ B1FL-1,725(+275)ま
Ⓒ=通気用 100φ B1FL-300(+1,700)ま
Ⓓ=雨水用 100φ B1FL-1,800(+200)ま

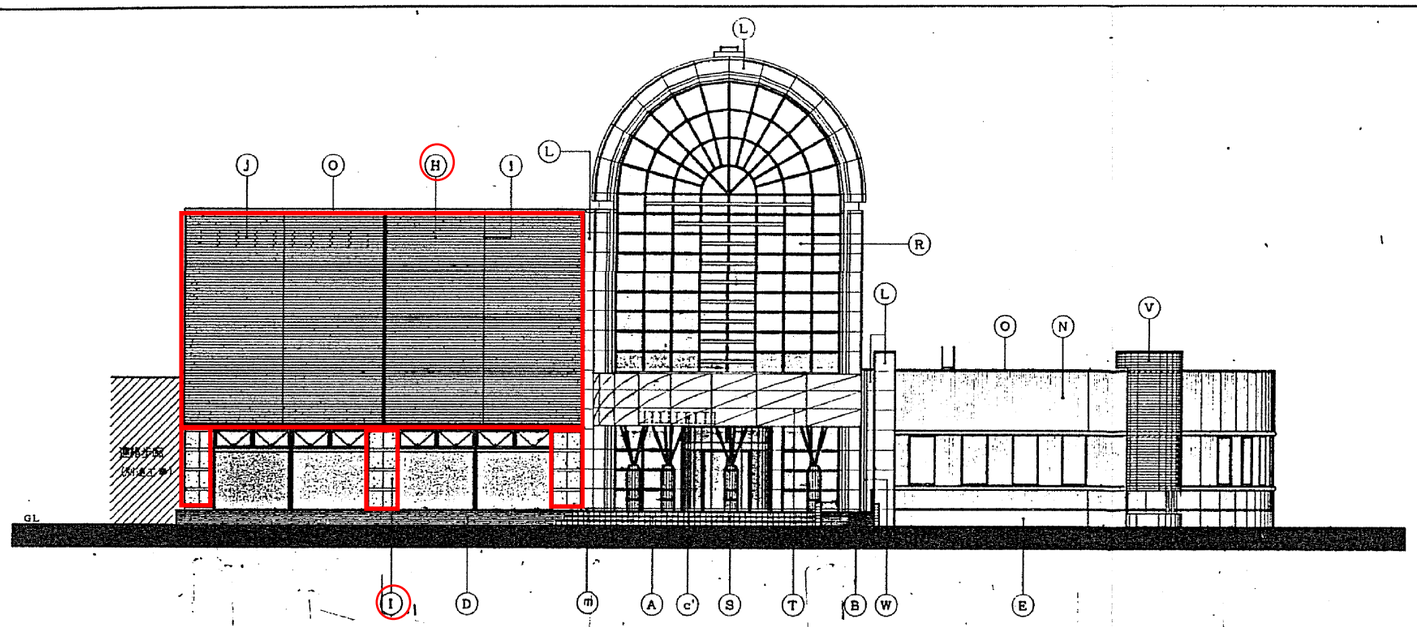
地下１階平面図


1階 平面図 S. 1:100
凡例
1. RC造
2.
3. CB造
4. LGS造（軽量形鋼）
5. LGS造（鋼製下地材）
6. 表名札
7. 床点検口（600角）
8. ルーフドレン・タテ樋
9. マンホールカバー・鉄鋼製（600φ）（A）防水型、（B）断熱型、（C）防食型
10. 消火器ボックス
11. 雨水溝グレーチング
12. タラップ
下部ハンドホール
PS（1）
EPS
DS
搬入室
搬入口フタ（D）
可動壁室
掃除具入
器具庫 +8.200
便所（男）
便所（身障）
便所（女）
便所前室
給湯室
管理室
休憩ロビー（A）
展示スペース
（ホール通路）
ELVホール
ELV
AD（A）
PS（2）
階段室（A）
附室
上部ホイストレール（4.9TON用）
エプロン
EXP. J
水飲コーナー
下部配管ピット
倉庫（A）
自販機コーナー
排気塔
AD（B）
休憩ロビー（B）
<床暖位置>
エントランスホール +8.200
電話台
風除室
ENT
ポーチ
手摺（A）
スロープ
レクチャールーム +8.200
消火栓ボックス（別途工事）
階段室（C）
倉庫（B）
吸気塔
展開記号

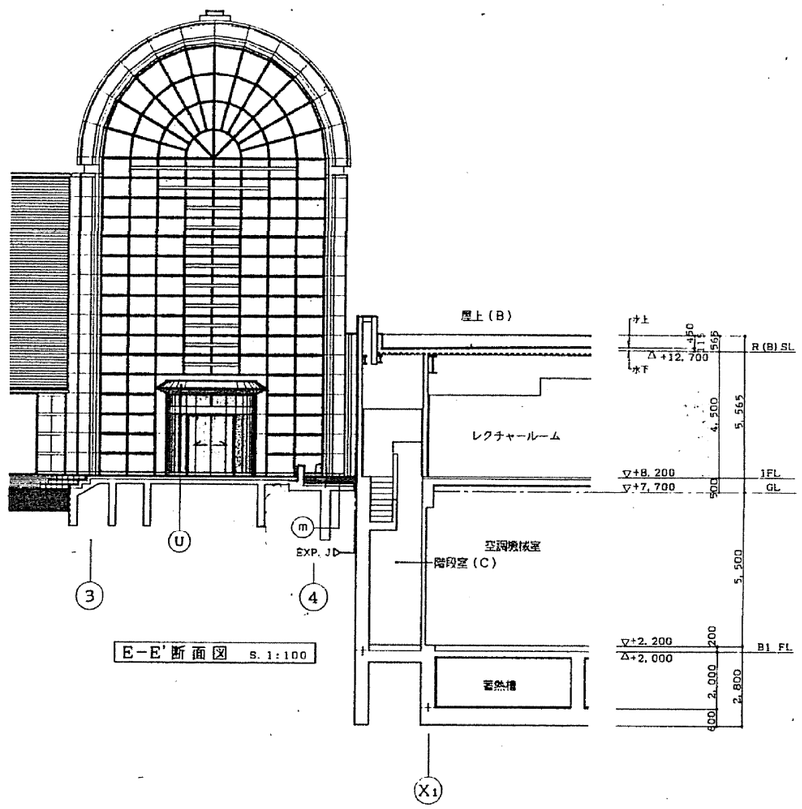
1階平面図


2階 平面図 S. 1:100
3階 平面図 S. 1:100
倉庫(C)
DS
前室
+13,200
手摺(C)
笠木(D)
手摺(B)
上部・AD(吸気)
上部・チャンバー
(吸気)
搬入デッキ
AD(C)
(排気)
EXP. J
ELVホール
ELV
PS
展示室
+13,260
タラップ(A)
排気塔
吸気塔
R. D DET 35
屋上(A)
屋上(B)
笠木(A)
笠木(B)
吹抜
幕板
EXP. JD
R=9,500
UP
DN
階段室(A)
(上部製)
R. D DET 30
タラップ(B)
(非常用進入口)
機械基礎
空調機械室
+18,200
ELV機械室
+18,300
手摺
建築記号

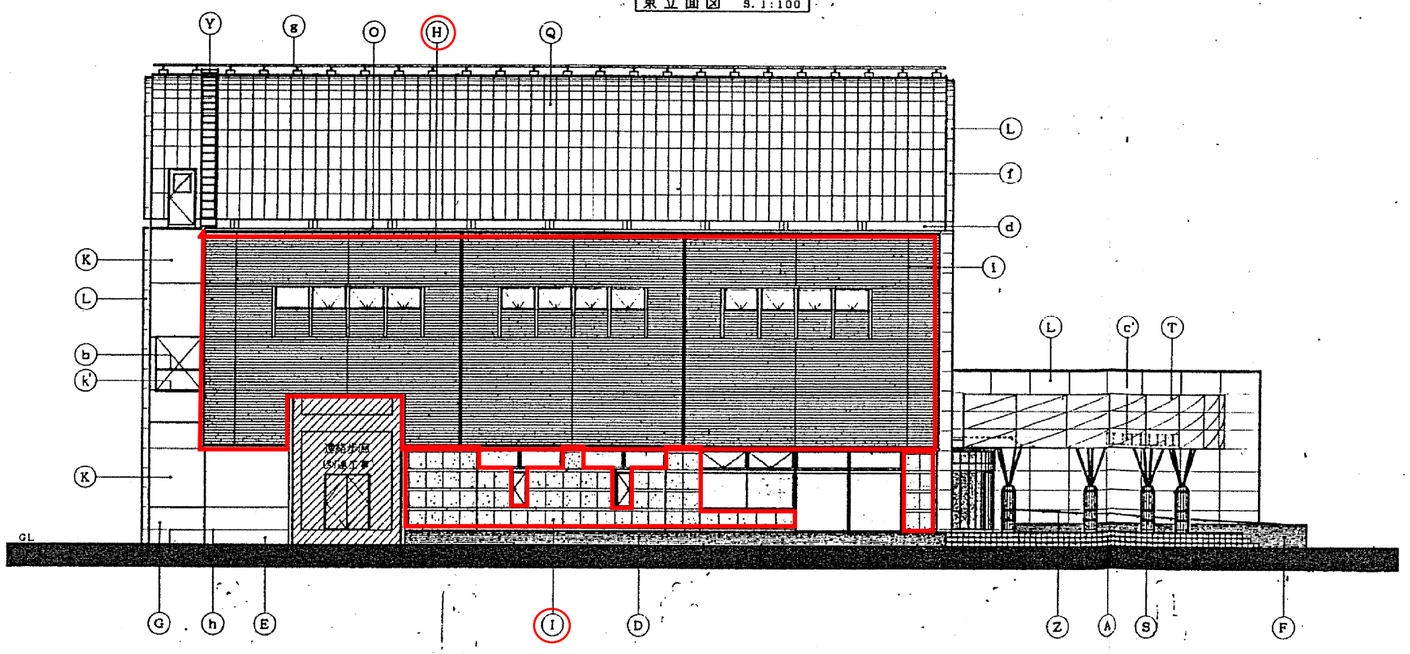
2階・3階平面図



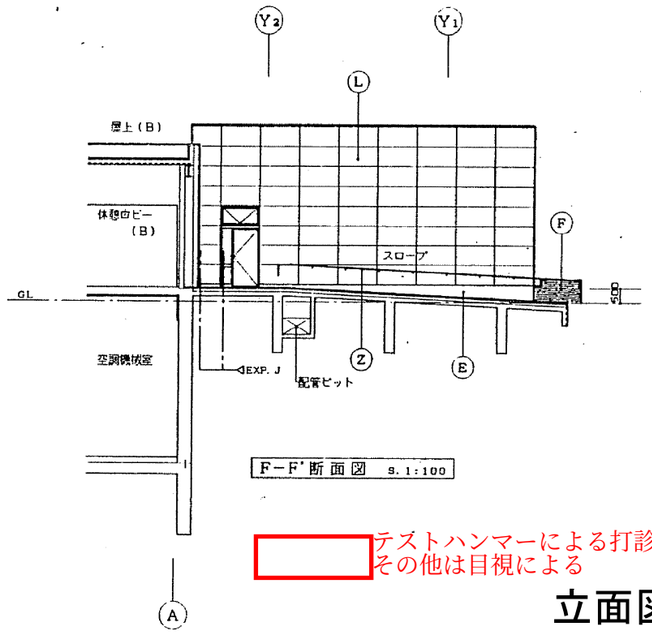
東立面図 S. 1:100



E−E'断面図 S. 1:100



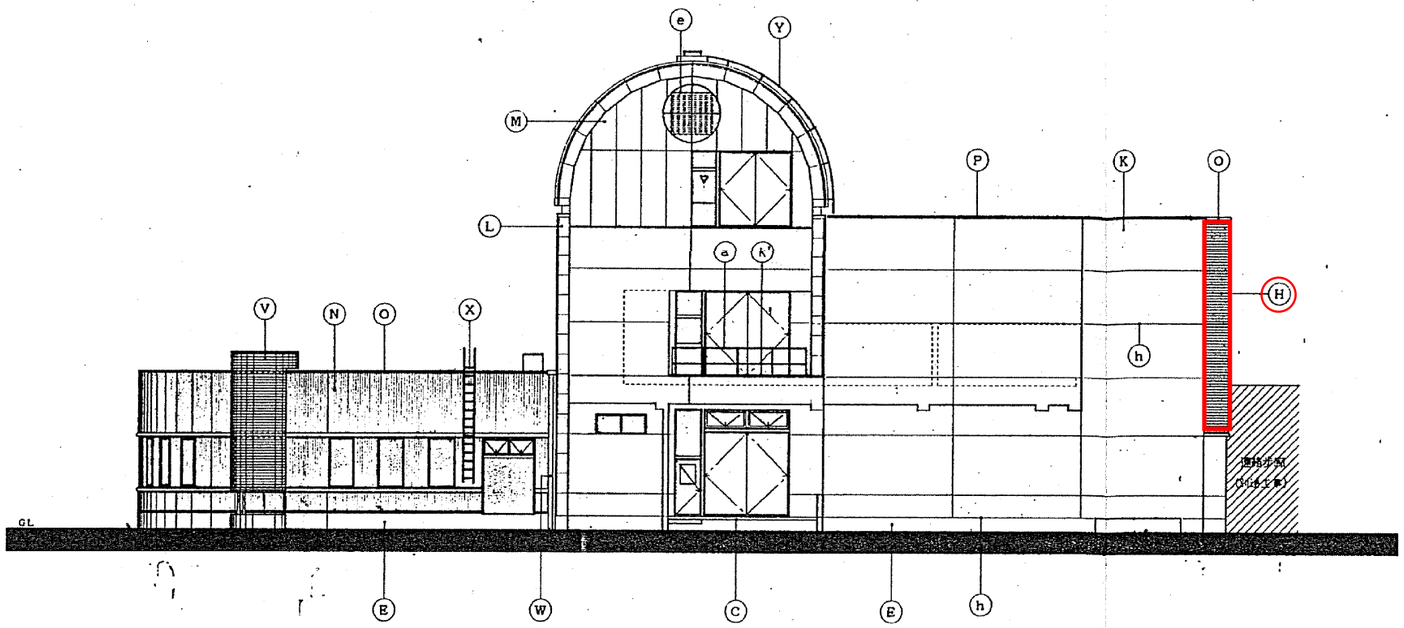
南立面図 S. 1:100



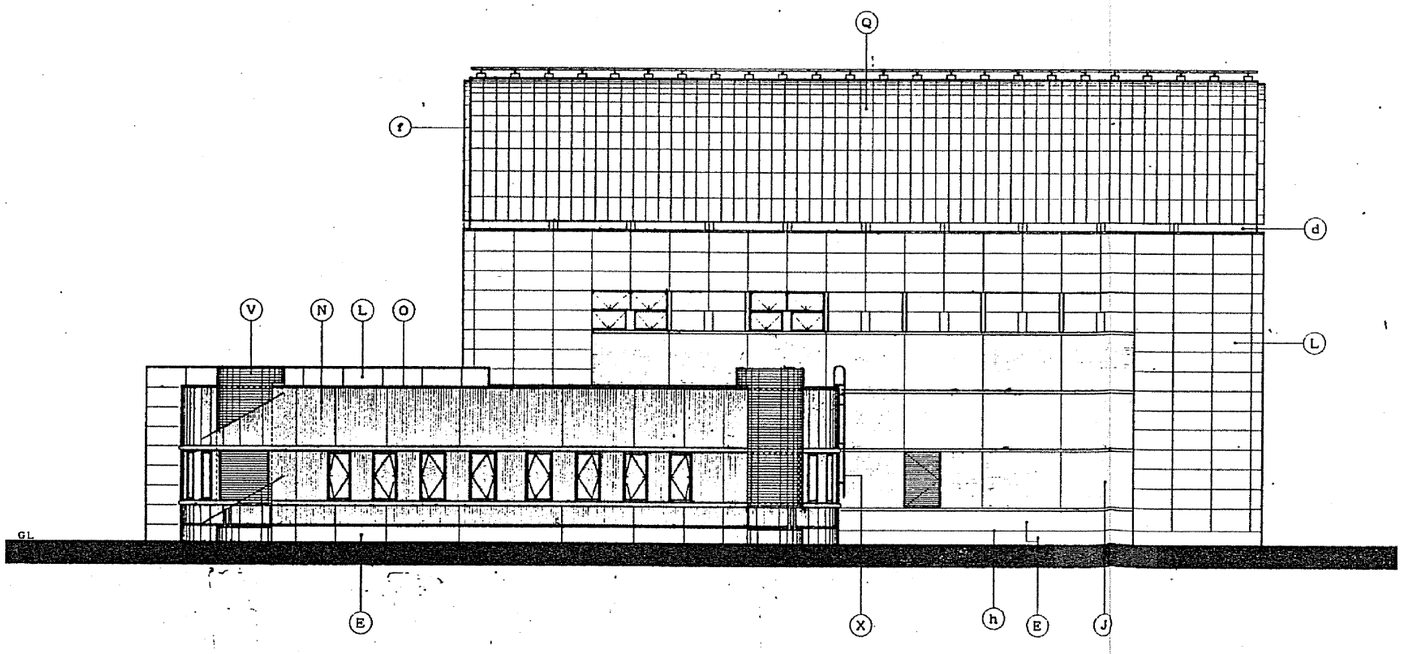
F−F'断面図 S. 1:100

テストハンマーによる打診等範囲
その他は目視による

立面図 1



西立面図 S. 1:100



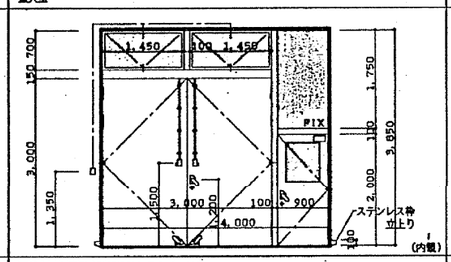
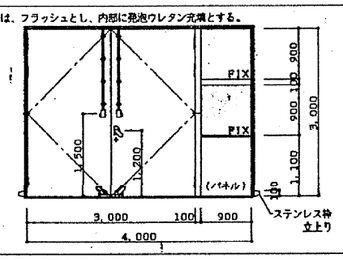
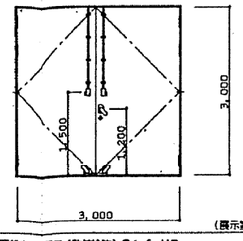
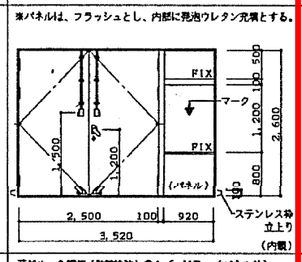
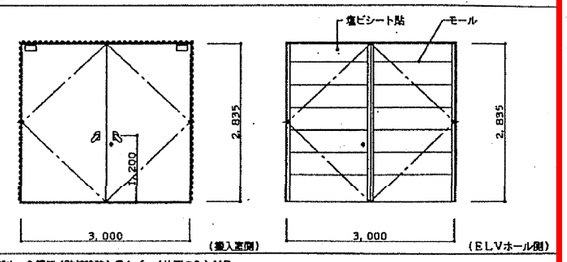
北立面図 S. 1:100

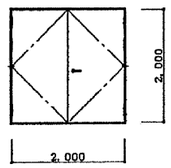
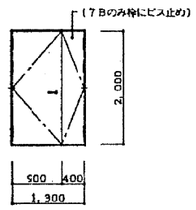
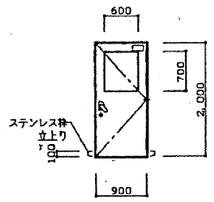
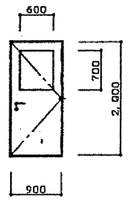
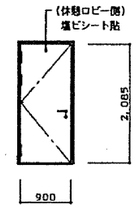
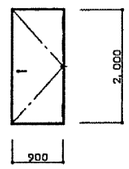
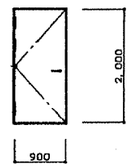
凡例

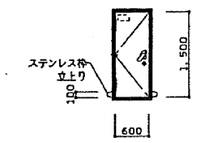
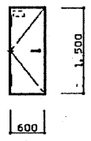
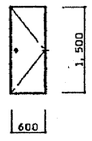
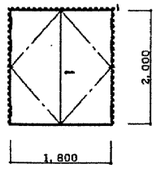
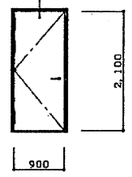
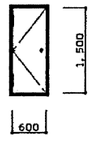
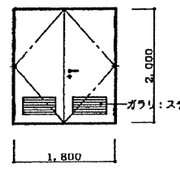
符号	位置	仕上
A	ポーチ	モルタル下地 磁器質タイル（150角）積張貼，笠部：タレ付段鼻用タイル
B	スロープ	モルタル下地 磁器質タイル（150角スロープ用）貼
C	エプロン	コンクリートコテ，笠部：SUS304・L−30×30×3
D	布廻り（A）	モルタル下地 花崗岩の50（割肌）小口積
E	同 上（B）	コンクリート打放し（増コンクリート　）の上浸透性吸水防止剤
F	腰 壁（A）	モルタル下地 磁器質タイル（100角）貼
G	同 上（B）	コンクリート打放し（増コンクリート⊘25）の上複層塗材（防）
H	外 壁（A）	モルタル下地 磁器質タイル（100角）貼，伸縮目地：シーリング（C種），ボーダー：アルミ⊘2.0（B−2）加工
I	同 上（B）	モルタル下地 花崗岩⊘25（本磨・ジェットバーナー仕上）貼
J	同 上（C）	特殊樹脂化粧型枠コンクリート打放し（増コンクリート⊘40）の上浸透塗装 ボーダー：アルミ⊘2.0（B−2）加工
K	同 上（D）	コンクリート打放し（増コンクリート⊘75・25）の上複層塗材（防）
L	同 上（E）	アルミ⊘2.0（B−2，ケイカル板⊘12裏貼）パネル張，離手部：シーリング（C種）
M	同 上（F）	複合板（C）下地 複層塗材（防），離手部：シーリング（C種），水切板：アルミ⊘2.0（B−1）加工
N	同 上（G）	PF板⊘30・耐水GBの12張の上アスファルトルーフィング・アルミスパンドレル（B−2）⊘1.0厚，（曲面） 水切板：アルミ⊘2.0（B−2）加工，ボーダー：フッ素樹脂塗装鋼板⊘1.6加工
O	笠 木（A）（B）	アルミ⊘2.0（B−2）加工，離手部：シーリング（C種）
P	同 上（C）	アルミ⊘2.0（B−1）加工，離手部：シーリング（C種）
Q	屋 根	硬質木片セメント板⊘18下地 UF板⊘25・発泡ポリエチレンシート⊘4下敷 SUS304（カラー）⊘0.4シーム溶接
R	カーテンウォール	枠：アルミ（B−2），硝子：熱線反射硝子，化粧ボーダー：SUS304⊘1.5ミガキ仕上
S	円 柱	コンクリート打放し（増コンクリート⊘50）小叩き仕上の上浸透性吸水防止剤， ボーダー・カバー：フッ素樹脂塗装鋼板⊘1.6加工，巾木：SUS304⊘1.5加工ミガキ仕上
T	軒 板	アルミ⊘2.5（B−2，デザインパンチング加工），ブラケット：立体トラス（スチール製）フッ素樹脂塗装
U	ヒサシ	アルミ⊘2.0（B−2，ケイカル板⊘12裏貼）張，離手部：シーリング（C種）
V	ルーバー	アルミ既製品（ポリウレタン焼付塗装）
W	EXP. J金物	アルミ（B−2）既製品
X	クラップ（A）	アルミ既製品
Y	同 上（B）	SUS304・48.6φ×2.0
Z	手 摺（A）	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ樹脂既製品
a	同 上（B）	SUS304・FB−75×9 HL仕上
b	同 上（C）	SUS304・48.6φ HL仕上
c'	銘名文字板	（別途工事）
d	化粧見切	鉄骨の上 フッ素樹脂塗装
e	防風板	アルミ⊘2.0（B−1・パンチング）加工
f	丸環	SUS304・FB−12×75（11ヶ所）
g	キャットウォーク	SUS304・60.5φ×2.0
h	打継目地	シーリング（C種）20×10
i	伸縮目地	シーリング（C種）15×10
j	銘名板	（別途工事）
k'	笠木（D）	アルミ既製品（B−1・ノンシール型）
m	巾木	SUS304⊘1.5 HL仕上
▼		非常用進入口

テストハンマーによる打診等範囲
その他は目視による

立面図２

記号・名称・個数	SD1 外倒し窓付両開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−2 袖付両開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−3 両開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−4 袖付両開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−5 両開きフラッシュ戸 1ケ所
使用室名	搬入室	前室	展示室	空調機械室（3階）	ELVホール
姿図		※パネルは、フラッシュとし、内部に発泡ウレタン充填とする。 		※パネルは、フラッシュとし、内部に発泡ウレタン充填とする。 	
材質・仕上	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE （パネル共）	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE （パネル共）	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 （片面のみ）UE
ガラス	複層硝子（FWGφ6.8+A6+PGφ5）	同 左	——	複層硝子（PGφ5+A6+PGφ5）	——
特記金物	PH（大型：6）・両面錫りハンドル・片面錫りハンドル・大型上げ落し・シリンダー本錠製 戸当り付あおり止め（大型）・丁番（150：3）・DC・排煙用オペレーター（露出） 三方枠（W=105）	PH（大型：6）・両面錫りハンドル・片面錫りハンドル・大型上げ落し・シリンダー本錠製 戸当り付あおり止め（大型）・絞扉受・三方枠（W=105）	PH（大型：6）・両面錫りハンドル・片面錫りハンドル シリンダー本錠製・戸当り付あおり止め・大型上げ落し	PH（大型：6）・両面錫りハンドル・片面錫りハンドル 大型上げ落し・シリンダー本錠製（外側） 戸当り付あおり止め（大型）・水切取	PH（大型：6）・内蔵型上げ落し・シリンダー本錠製 戸当り，三方枠（W=45），DC，順位調整器
枠（扉）見込，枠・吊形記号	170（60），S−1・TS−1	170（60），S−1・TS−1	170（60），S−3・TS−3	180（60），S−1・TS−1	170（60），S−3・TS−3
備考	AT（断熱），開放角度：45°	AT（断熱）	AT（断熱）	AT（断熱）	AT（断熱），甲種防火戸（常時閉鎖式）

記号・名称・個数	SD−6 両開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−7A・7B 親子開きフラッシュ戸 各1ケ所	SD−8 額入り片開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−9A・9B 額入り片開きフラッシュ戸 各1ケ所	SD−10 片開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−11A・11B 片開きフラッシュ戸 11A−1ケ所 11B−5ケ所	SD−12 片開きフラッシュ戸 1ケ所
使用室名	空調機械室（地下1階）	消火栓ポンプ室，PS（2階）	空調機械室（3階）	階段室（C）・階段室（A），	階段室（C）	階段室（A）・附室・DS・可動壁室	ELV機械室
姿図		（7Bのみ枠にビス止め） 		※9Bは、9Aの左右対称形 	（休憩ロビー側）塩ビシート貼 	※11Bは、11Aの左右対称形 	
材質・仕上	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE	同 左	同 左	同 左	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 （片面のみ）UE	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE	同 左
ガラス	——	——	複層硝子（FWGφ6.8+A6+PGφ5）	PWGφ6.8	——	——	——
特記金物	AH，レバーハンドル錠，戸当り フランス落し，順位調整器	AH・レバーハンドル錠・フランス落し	PH・DC・両面錫りハンドル・シリンダー本錠製 絞扉受（W=150），召鍵（W=305）	AH・レバーハンドル錠（9A）， シリンダーレバーハンドル錠（9B），戸当り	AH・シリンダーレバーハンドル錠，戸当り 三方枠（W=65）	AH・レバーハンドル錠，戸当り	AH，レバーハンドル錠，戸当り
枠（扉）見込，枠・吊形記号	100（40），S−7・TS−7B	100（40），S−7・A：TS−7A・B：TS−7B	160（50），S−2・TS−2	A：120（40）・B：140（40），S−5・TS−5A	120（40），S−5・TS−5A	100（40），S−7・TS−8	125（40），S−7・TS−7B
備考	甲種防火戸（常時閉鎖式）	7Aのみ甲種防火戸	AT（断熱）	SAT（防音）	SAT（防音）	甲種防火戸（常時閉鎖式）	

記号・名称・個数	SD−13A・13B 片開きフラッシュ戸 各1ケ所	SD−14 片開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−15A・15B 片開きフラッシュ戸 15A−2ケ所 15B−1ケ所	SD−16 両開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−17 片開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−18 片開きフラッシュ戸 1ケ所	SD−19 両開きフラッシュ戸 1ケ所
使用室名	倉庫（A）・（B）	点検デッキ	PS（1）・（2）・EPS	搬入室	附室	空調機械室（3階）	倉庫（C）
姿図	※13Bは、13Aの左右対称形 				（ELVホール側）塩ビシート貼 		ガラリ：スチール上型 
材質・仕上	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE	同 左	同 左	同 左	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 （片面のみ）UE	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE	同 左
ガラス	——	——	——	——	——	——	——
特記金物	PH，DC，両面錫りハンドル，シリンダー本錠製 三方枠・絞扉受（W=90）	PH，DC，レバーハンドル錠	AH，ケースハンドル錠	AH・レバーハンドル錠 フランス落し，三方枠（W=200），順位調整器	同 左	AH，ケースハンドル錠， 戸当り	シリンダーレバーハンドル錠，戸当り，AH，フランス落し |
枠（扉）見込，枠・吊形記号	150（40），S−4・TS−4	120（40），S−5・TS−5B	100（40），S−7・TS−7B	100（40），S−7・TS−8	100（40），S−7・TS−8	180（40），S−4・TS−4	100（40），S−7・TS−8
備考	AT（断熱）	SAT（防臭）	15Aのみ甲種防火戸（常時閉鎖式）	甲種防火戸（常時閉鎖式）	甲種防火戸（常時閉鎖式）	AT（防音），甲種防火戸（常時閉鎖式）	

共通事項

1. 戸当りは、あおり止め付とする。（但し、防火戸は除く）
2. 特記なき隠り外部に面するガラリ戸は防虫網（SUS304 16# 2.5メッシュ）付きとする。
3. アルミニウム製窓の開り金物、排煙口操作レバーの位置は床から1，500以内とする。
4. 建具金物は全て見本品を提出の上監督員の承諾を得ること。
5. 外部廻り建具、外気に接する建具は特開昭に発泡ウレタンを充填する。
6. 鋼製建具の両開き戸には、定規線をつける。
7. 出入口戸の引手高さは、900mmとする。
8.
9. 絞扉受アングルは、シーリング止めタイプ（W=35）とする。
10. 網戸は、全てシーリング止めとする。
11. AT（エアタイト）建具とは罫にゴム押え金物（つめ有）を設け、枠にクロロプレンスポンジゴムを貼り付けたものをいい、SAT（セミエアタイト）建具とは罫にゴム押え金物（つめ無）を設け、枠にクロロプレンスポンジゴムを貼り付けたものをいう。

略号	ゴム押え金物	罫内充填材料	クロロプレンスポンジゴム
AT（断熱）	つめ有	発泡ウレタン充填	有
AT（防音）	つめ有	ロックウール充填	有
SAT（断熱）	つめ無	発泡ウレタン充填	有
SAT（防音）	つめ無	ロックウール充填	有
SAT（防臭）	つめ無	なし	有

12. 常時閉鎖式防火戸のAH・DCは、「ストッパーなし」とする。
13. ステンレスは、SUS304・HL仕上とする。
14. ドアハンドルの仕様
    - LSD−1：ユニオン（T3037）
    - LSD−8：メーカー標準品。
15. 排煙用オペレーターの仕様
    - AW−1・2・5・6・8，AD−1：オイレス工業（SL−250）
    - AW−7，SD−1 ：同 上 （SL−80）
16. オペレーター用ハンドルボックスの仕様
    - SD−1：オイレス工業（汎用タイプ）
    - AW−7：同 上 （フラットタイプ：85−II）
    - その他 ：同 上 （ 同 上 ：300）
17. モールは、アルミ（シルバー・ブライト）とし、形状及び寸法は、メーカー仕様による。
18. 上記の金物は、全て同等品以上とする。

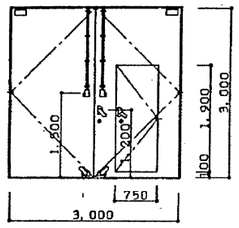
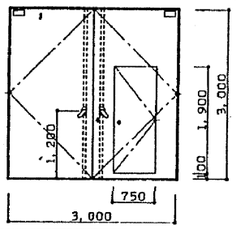
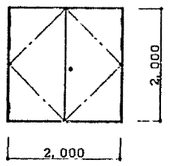
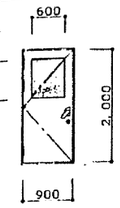
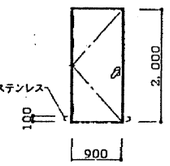
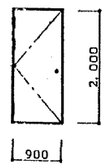
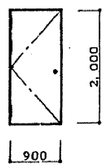
建具略号

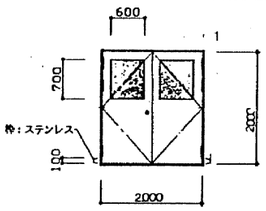
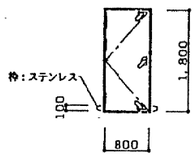
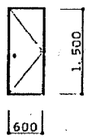
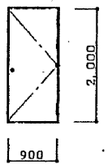
種別	戸	窓	ガラリ	スーパーヘッドドア	スクリーン	ブース	シャッター	網戸
アルミニウム製	AD	AW	AG	AOD	AS			aW
鋼製	SD	SW	SG	SOD			SS	
鋼製軽量	LSD					LB	LS	
ステンレス製	SSD	SSW	SSG		SSS			
木製	WD	WW	WG					

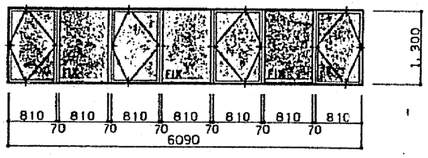
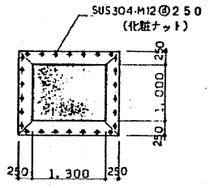
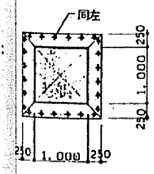
ガラス略号

FG	型板ガラス	DC	ドアチェック
PG	みがき板ガラス	AH	オートヒンジ
PWLG	越入みがき板ガラス	FH	フロアヒンジ
PWG	網入みがき板ガラス	PH	ピボットヒンジ

防火戸一覧1

記号・名称・個数	SD-1A・1B 両開きフラッシュ戸（くぐり戸付） 各4ヶ所	SD-2 両開きフラッシュ戸（くぐり戸付） 1ヶ所	SD-3 両開きフラッシュ戸 3ヶ所	SD-4A・4B 片開きフラッシュ戸 4A-3ヶ所 4B-1ヶ所	SD-5 片開きフラッシュ戸 6ヶ所	SD-6A・6B 片開きフラッシュ戸 6A-4 6B-5.6B'-1ヶ所	SD-7 片開きフラッシュ戸 2ヶ所
使用室名	換気ファン室（B1階）	電気室	沈砂中継タンク室	前室	階段室（B）	階段室（A）・附室	DS
姿図				 表4Bは、4Aの左右対称形		 表6Bは、6Aの左右対称形	
材質・仕上	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 OP	同左	同左	同左	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 OP	同左
建具 枠見込・（額見込）	140（60）	140（60）	100（40）	150（40）	150（40）	100（40）	100（40）
建具 ガラス・ガラリ	——	——	——	PWGの6.8	——	——	——
建具 特記金物	PH（3点支持）・両面鎖りハンドル・片面鎖りハンドル・DC 大型上げ落し・大型戸当り・シリンダー本錠錠 AH・自動本錠錠（1A）・空錠（1B）	PH（3点支持）・内蔵型上げ落し・シリンダー本錠錠 大型戸当り・空錠・AH（ストッパーなし）・自動本錠錠 DC（ストッパーなし）	AH（持出型）・フランス落し・空錠	AH（持出型）・両面鎖りハンドル・戸当り 自動本錠錠	AH（持出型・ストッパーなし）・両面鎖りハンドル・戸当り 同左	AH（持出型・ストッパーなし）・レバーハンドル錠・戸当り 三方枠（6B'のみ・W=210）	AH（持出型・ストッパーなし）・ケースハンドル錠
枠記号・首錠記号	S-3, TS-3	S-4, TS-6	S-4, TS-4	S-2, TS-2	S-2, TS-2	S-5, TS-6	S-5, TS-5
備考	SAT（防音）	甲種防火戸（常時閉鎖式）		AT（防煙）	AT（防煙）・乙種防火戸（常時閉鎖式）	甲種防火戸（常時閉鎖式）	甲種防火戸（常時閉鎖式）

記号・名称・個数	SD-8 両開きフラッシュ戸 1ヶ所	SD-9 片開きフラッシュ戸 1ヶ所	SD-10 片開きフラッシュ戸 8ヶ所		SSD-1 片開きフラッシュ戸 1ヶ所		
使用室名	階段室（B）	防塵機室	PS・EPS		階段室（B）		
姿図							
材質・仕上	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 UE	同左	亜鉛めっき鋼板（防錆塗装）の1.6 OP		SUS304の1.5 HL		
建具 枠見込・（額見込）	100（40）	150（40）	100（40）		120（40）		
建具 ガラス・ガラリ	PWGの6.8	——	PH・ケースハンドル錠		——		
建具 特記金物	AH（持出型・ストッパーなし）・空錠・戸当り	AH（持出型）・両面鎖りハンドル・戸当り			AH（持出型）・空錠・戸当り		
枠記号・首錠記号	S-5, TS-5	S-2, TS-2	S-5, TS-5		S-3, TS-3		
備考	乙種防火戸（常時閉鎖式）	AT（簡易防水）	甲種防火戸（常時閉鎖式）		SAT（防音）		

記号・名称・個数	AW-1 ハメ殺し・タテ軸回転窓 1ヶ所	SSW-1 ハメ殺し窓 1ヶ所	SSW-2 ハメ殺し窓 1ヶ所			
使用室名	歩廊	歩廊	換気ファン室（B3階）			
姿図						
材質・仕上	アルミ・B-2	SUS304 ⊕9 加工	同左			
建具 枠見込・（額見込）	100	——	——			
建具 ガラス・ガラリ	TP⊘5+（6）+PWG⊘6.8	合わせガラス（TP⊘1.9・三層）	同左			
建具 特記金物	附属金物一式 鎖錠（四方・W=95）	同左 鎖錠（四方・W=355）	同左			
枠記号・首錠記号	——	——	——			
備考	乙種防火戸	耐水圧窓	同左			

共通事項

1. 扉具金物は、全て見本品を提出の上監督員の承認を得ること。
2. AT（エアタイト）建具は額にゴム押え金物（つめ有）を設け、枠にクロロプレンスポンジゴムを貼り付けたものをいい、SAT（セミエアタイト）建具は額にゴム押え金物（つめ無）を設け、枠にクロロプレンスポンジゴムを貼り付けたものをいう。

略号	ゴム押え金物	額内充填材料	クロロプレンスポンジゴム
AT（防音）	つめ有	ロックウール充填	有
SAT（防音）	つめ無	ロックウール充填	有
SAT（防臭）	つめ無	なし	有
AT（簡易防水）	つめ有	なし	有

3. 鋼製建具の両開き戸には、定規縁をつける。但し、防火戸は除く
4. 出入口の把手高さは、900mmとする。
5. ステンレスは、SUS304・HL仕上とする。
6. 硝子は、シーリング止めとする。
7. 戸当りは、「あおり止め」付とする。

建具略号

種別	戸	窓	ガラリ	オーバーヘッドドア	軽量子	よろい	シャッター	網戸
アルミニウム製	AP	AW	AG	AOD			AS	aW
鋼製	SP	SW	SG	SOD			SS	
鋼製軽量	LP						LS	
ステンレス製	SSP	SSW	SSG				SSS	
木製	WP	WW	WG		P	H		

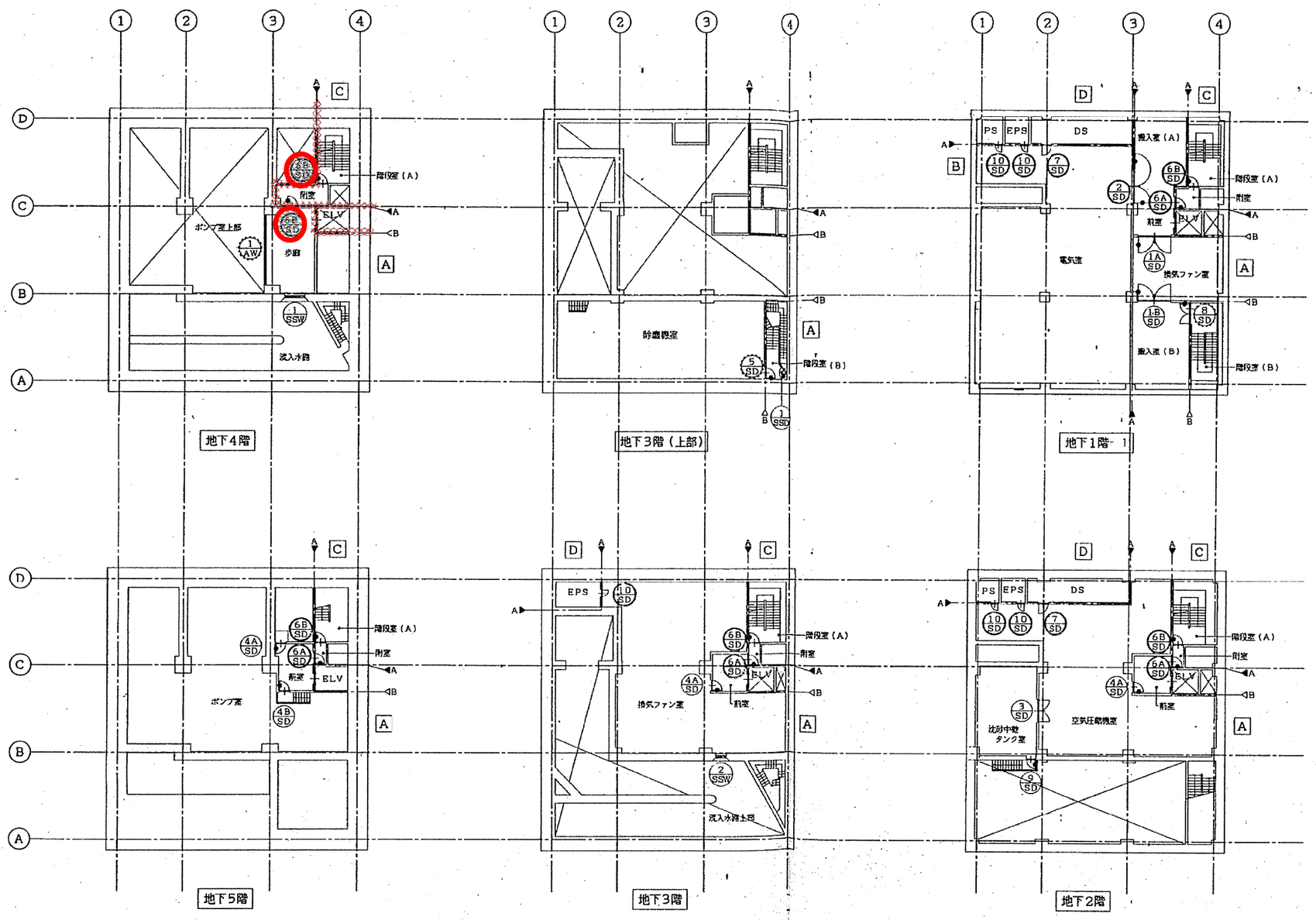
ガラス略号

FG	型板ガラス
PG	みがき板ガラス
TP	強化ガラス
PWG	網入みがき板ガラス

金物略号

DC	ドアチェック
AH	オートヒンジ
FH	フロアヒンジ
PH	ピボットヒンジ

防火戸一覧２



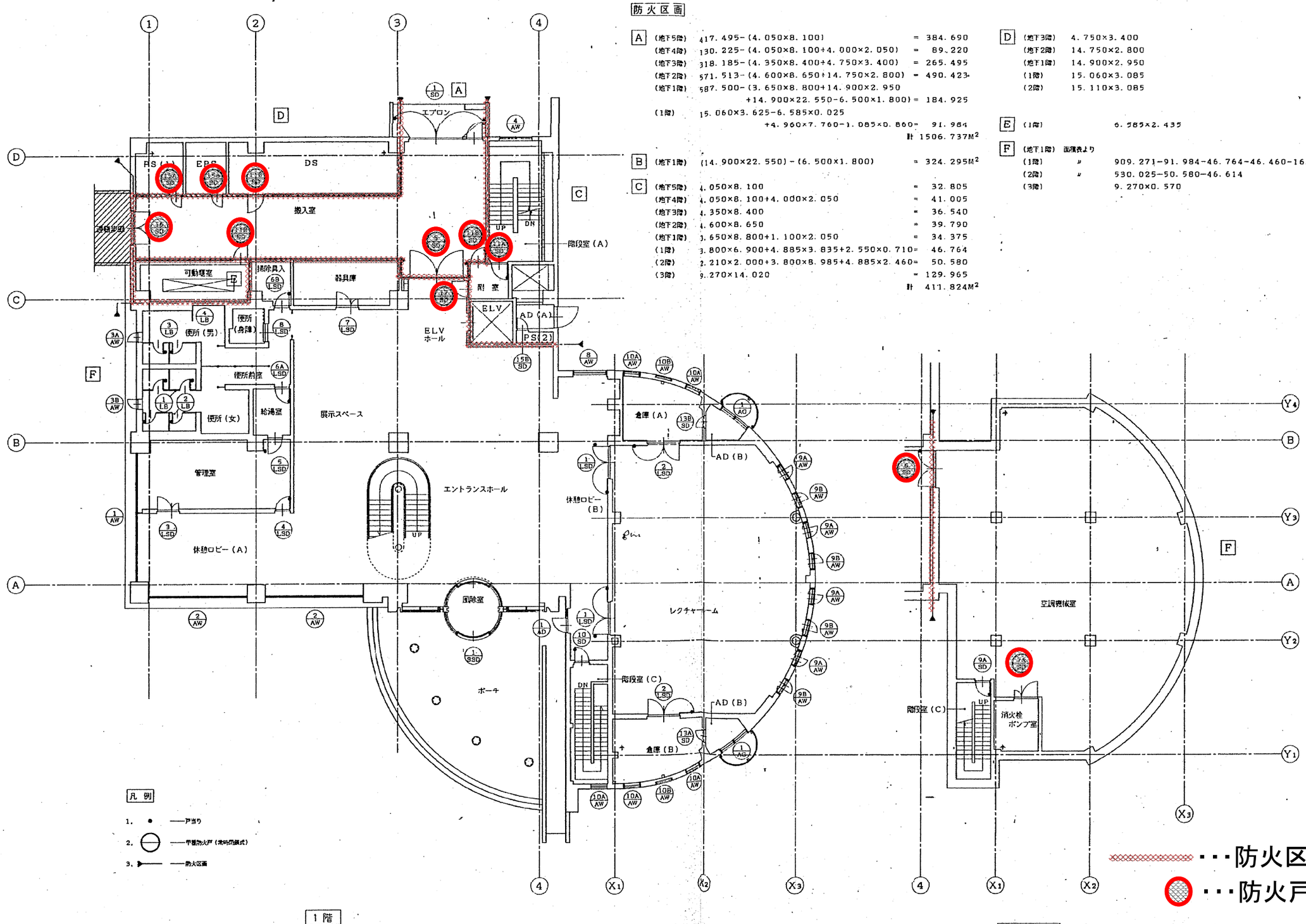
凡 例

1. ● ― 戸当り（床用）
2. ▷―― ― 防火区画（A：面積区画，B：タテ穴区画）
3. ⊖ ― 甲種防火戸（常時閉鎖式）
4. ⊖ ― 乙種防火戸（同 上）

・・・防火区画

・・・防火戸

防火区画及び防火戸位置図１



防火区画

A

(地下5階)	417.495−(4.050×8.100)	= 384.690
(地下4階)	130.225−(4.050×8.100+4.000×2.050)	= 89.220
(地下3階)	318.185−(4.350×8.400+4.750×3.400)	= 265.495
(地下2階)	571.513−(4.600×8.650+14.750×2.800)	= 490.423
(地下1階)	587.500−(3.650×8.800+14.900×2.950 +14.900×22.550−6.500×1.800)	= 184.925
(1階)	15.060×3.625−6.585×0.025 +4.960×7.760−1.085×0.860	= 91.984
		計 1506.737M²

B

(地下1階)	(14.900×22.550)−(6.500×1.800)	= 324.295M²

C

(地下5階)	4.050×8.100	= 32.805
(地下4階)	4.050×8.100+4.000×2.050	= 41.005
(地下3階)	4.350×8.400	= 36.540
(地下2階)	4.600×8.650	= 39.790
(地下1階)	3.650×8.800+1.100×2.050	= 34.375
(1階)	3.800×6.900+4.885×3.835+2.550×0.710	= 46.764
(2階)	2.210×2.000+3.800×8.985+4.885×2.460	= 50.580
(3階)	9.270×14.020	= 129.965
		計 411.824M²

D

(地下3階)	4.750×3.400	= 16.150
(地下2階)	14.750×2.800	= 41.300
(地下1階)	14.900×2.950	= 43.955
(1階)	15.060×3.085	= 46.460
(2階)	15.110×3.085	= 46.614
		計 194.479M²

E

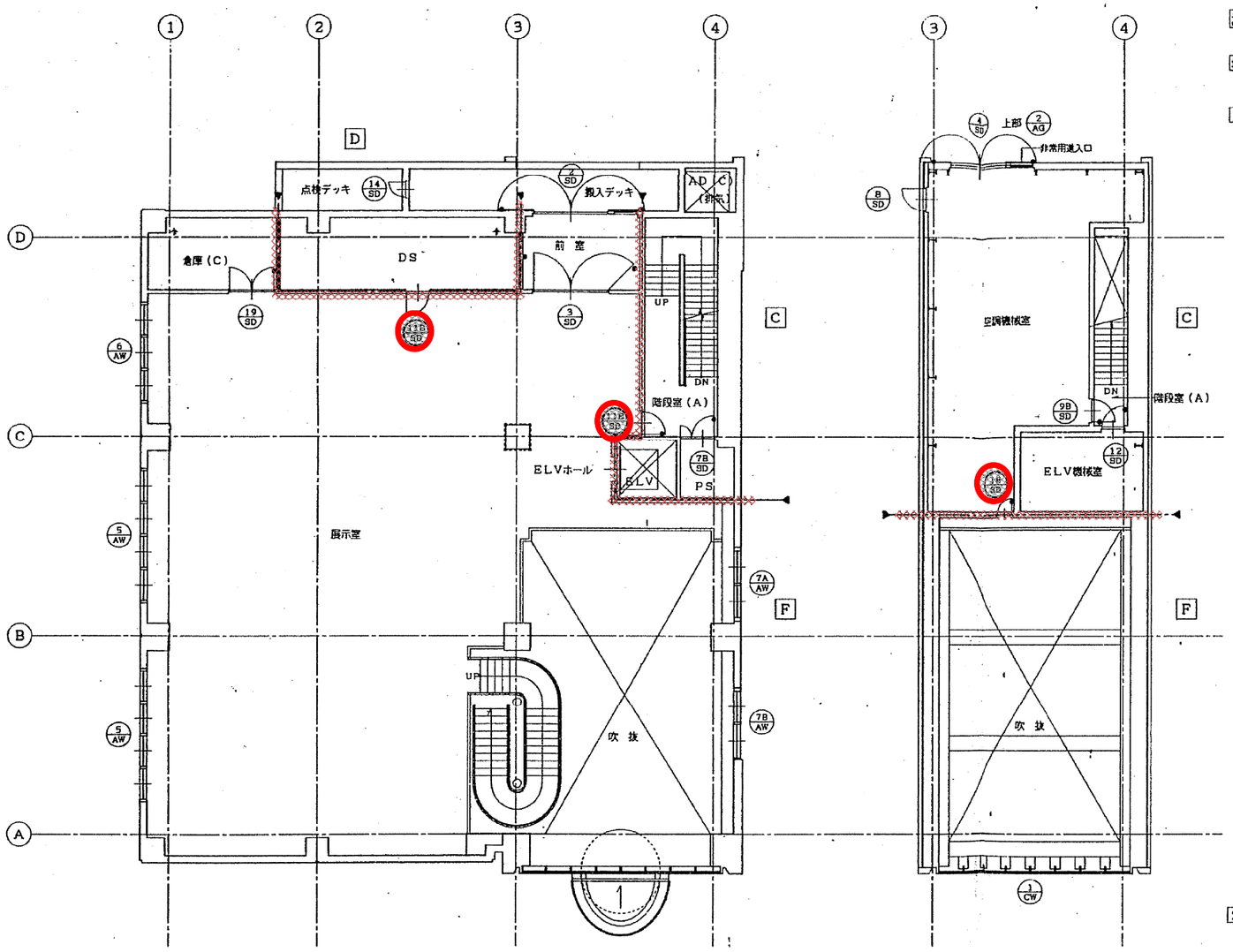
(1階)	6.585×2.435	= 16.034M²

F

(地下1階)	面積表より		249.287M²
(1階)	〃	909.271−91.984−46.764−46.460−16.034	= 708.029
(2階)	〃	530.025−50.580−46.614	= 432.831
(3階)		9.270×0.570	= 5.283
			計 1395.430M²

地下1階−2

防火区画及び防火戸位置図２



2階 建具配置図 S. 1:100

3階 建具配置図 S. 1:100

法規チェックリスト

地下1階

・空調機械室　(排煙)　告示33号・三・イによる。

・消火栓ポンプ室　(排煙)　告示33号・三・ロによる。

1階

・レクチャールーム：床面積 (S) =11. 600×11. 600×3. 14×83. 2/360
+8. 676×7. 740+0. 250×15. 480=168. 670

(採光)　S/20=8. 433>0. 650×1. 495×8　= 7. 774 —— 非常用照明による。
(換気)　S/20=8. 433<0. 690×1. 635×8　= 9. 025 —— OK
(排煙)　平均天井高さ：CH=3. 159　告示32号・第1による。
S/50=3. 373<0. 690×0. 625×8　= 3. 450 —— OK

・休憩ロビー (A)：床面積 (S) =4. 620×12. 600　= 58. 212
(採光)　S/20=2. 911<1. 790×2. 720×2+2. 600×2. 720×4　= 38. 025 —— OK
(換気)　S/20=2. 911<1. 266×0. 565×8　= 5. 722 —— OK
(排煙)　S/50=1. 165<1. 266×0. 490×8　= 4. 962 —— OK

・エントランスホール・展示スペース：床面積 (S) =6. 215×11. 520+2. 240×4. 020−1. 560×0. 220
+8. 670×13. 465+7. 250×1. 500
−1. 560×1. 560×3. 14×1/2=204. 054
(排煙)　S/50=4. 081<(1. 225×0. 565×3+1. 307×0. 565
+1. 045×0. 565×3+1. 127×0. 565)×80%=　4. 178 —— OK

・休憩ロビー (B)：床面積 (S) =3. 090×11. 800+2. 400×4. 450+0. 650×3. 860　= 49. 615
(採光)　S/20=2. 483<1. 720×1. 980+0. 825×0. 625×2　= 4. 436 —— OK
(換気)　S/20=2. 483<0. 825×0. 625×2+1. 285×0. 640+0. 860×2. 085=　3. 646 —— OK
(排煙)　S/50=0. 993<0. 825×0. 375×2+1. 285×0. 490　= 1. 248 —— OK

・管理室：床面積 (S) =8. 625×4. 175=36. 009
(採光)　S/20=1. 800<1. 565×1. 280×2+1. 565×0. 565×2　= 5. 774 —— OK
(換気)　S/20=1. 800>1. 565×0. 565×2　= 1. 768 —— 機械換気による。
(排煙)　S/50=0. 720<1. 565×0. 410×2　= 1. 283 —— OK

・搬入室：床面積 (S) =15. 060×3. 625−6. 585×0. 025+4. 960×7. 760
−1. 085×0. 860= 91. 984
(排煙)　S/50=1. 839<1. 420×0. 685×2　= 1. 945 —— OK

・倉庫 (A)(B)　(排煙)　告示33号・三・ロによる。
・給湯室　(排煙)　同 上
・掃除具入　(排煙)　同 上
・器具庫　(排煙)　同 上
・可動棚室　(排煙)　同 上
・風除室　(排煙)　同 上
・便所 (男)(女)(身障)(前室)　(排煙)　令126条の2・1・三による。
・階段室 (C)　(排煙)　同 上
・ELVホール　(排煙)　令126条の2・1・三による。

2階

・展示室：床面積 (S) =15. 200×14. 095+12. 960×8. 665+4. 860×5. 875
+3. 785×0. 175=355. 757
(採光)　—— 非常用照明による。
(換気)　S/20=17. 788>1. 070×0. 650×11　= 7. 650 —— 機械換気による。
(排煙)　S/50=7. 115<1. 070×0. 650×11　= 7. 650 —— OK

・倉庫 (C)　(排煙)　告示33号・三・ロによる。
・前室　(排煙)　同 上
・ELVホール　(排煙)　令126条の2・1・三による。

3階

・空調機械室　(排煙)　告示33号・三・イによる。
・ELV機械室　(排煙)　同 上

消防法上の開口部

地下1階　・無窓階

1階　・床面積 (S) =909. 271
S/30=30. 309

(SSD−1)　(SD−1)
1. 670×2. 147+3. 000×3. 000+0. 900×2. 000
(AD−1)　(AW−9)　(AW−10)
+0. 900×2. 100+0. 650×1. 495×8+0. 820×1. 670×4
(CW−1)
+0. 940×0. 615×8=34. 151 —— OK

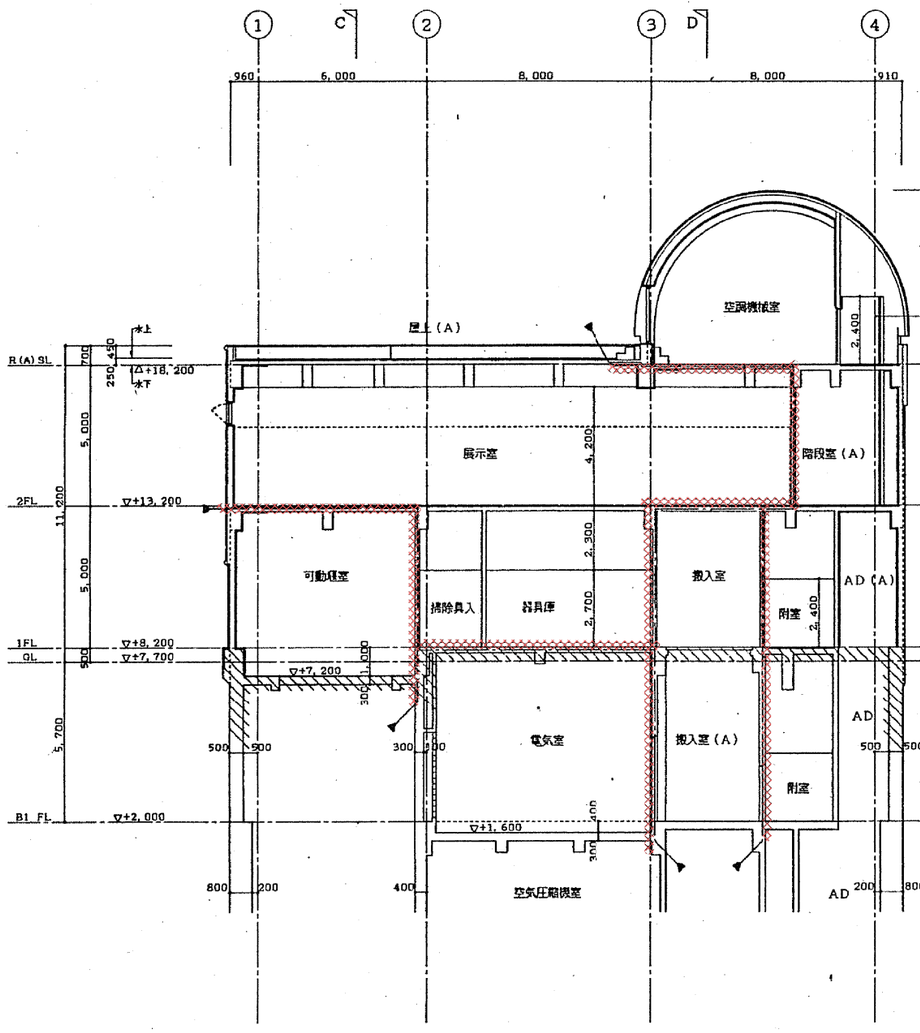
2階　・無窓階

3階　・無窓階

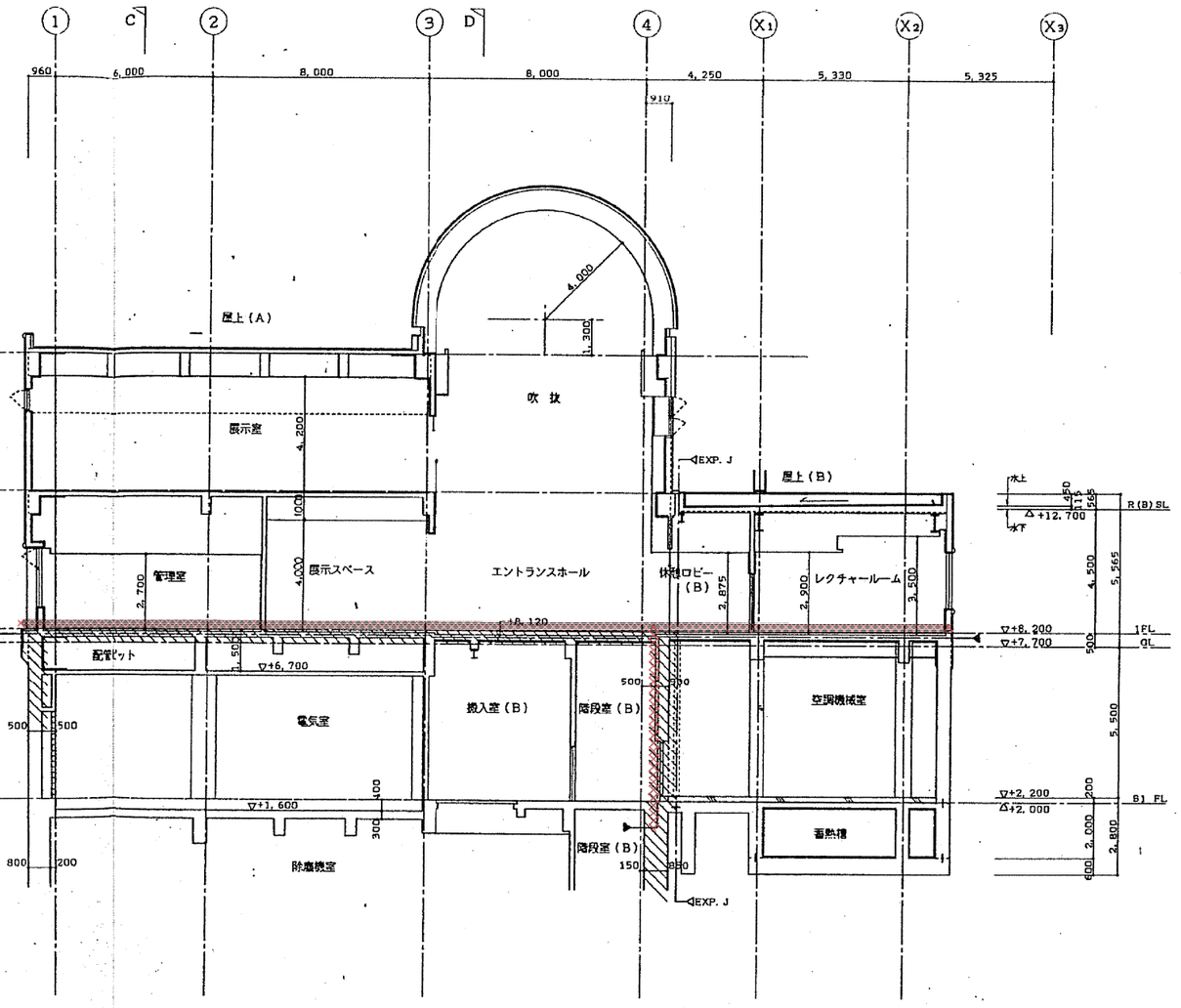
・・・防火区画

・・・防火戸

防火区画及び防火戸位置図３



A－A' 断面図　S. 1:100

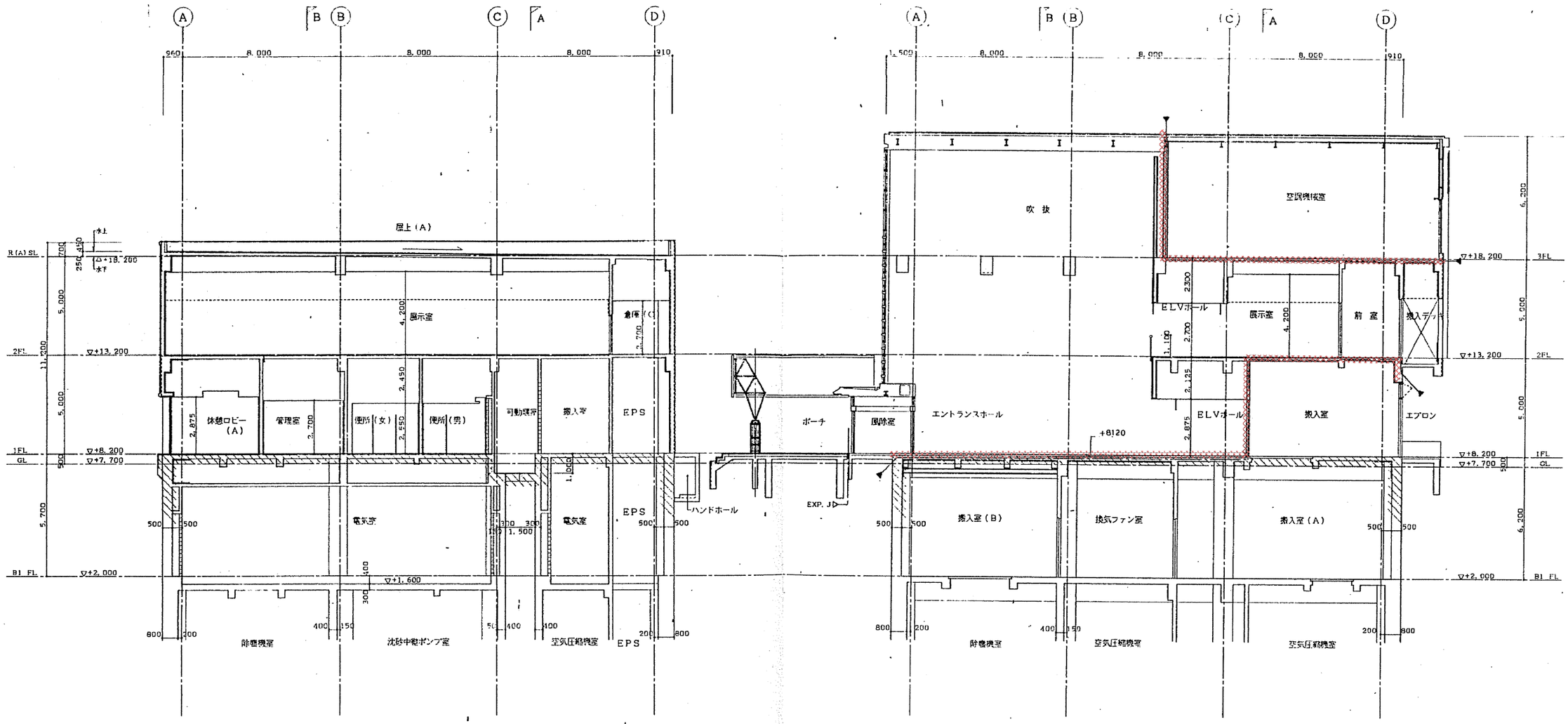


B－B' 断面図　S. 1:100

—防火区画

—（その1）工事部分

防火区画及び防火戸位置図４



C－C' 断面図 S. 1:100

D－D' 断面図 S. 1:100

—防火区画

—(その1)工事部分

防火区画及び防火戸位置図５